

う て な

A i o i

- あいさつ
- 活躍する同窓生
- 相門会活動報告
- 母校だより
- 事務局より



同窓会総会 平成30年8月18日(土)16:00~ 場所:相生高校会議室

平成30年8月18日に同窓会総会を開催いたします。どなたでも参加できますので、卒業以来、相生高校へ来られたことのない方も、この機会に懐かしい母校にお立ち寄りください。そして同窓会活動へのご意見をお聞かせください。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



平成29年度同窓会総会 より

相門会会長 芦谷 得夫 (1回生)

「会長がご存命中に同窓会館を建てたいですね。」今年の総会の中でこのような言葉をいただきました。会場は笑い声で包まれました。私は、みなさんの温かい気持ちに感謝すると共に、「あー、もう若くないんだ。」とちょっぴり寂しくもなりました。そういえば、もうあと4年で還暦を迎える年になっているのです。最近、自分自身が職を辞した後、社会とどう結びついていけるのか、自分は誰かに貢献できるのだろうか・・・などと考えることが多くなってきました。人は、社会との繋がりの中で自分の存在価値を確かめ、生活の原動力となる自己有用感を高められるそうです。仕事を辞した後の第2の人生を有意義なものとする一助に同窓生の繋がりがあのではないかと思うこのごろです。

先日、仕事で、あるホテルでの懇親会に出席した時、隣の部屋の入り口に「相生高校第〇回同窓会」と書いた案内がかかっていました。また、姫路市役所支部立ち上げ準備会と称した会にも出席させていただきました。いろんなところで同窓生の絆づくりがなされていることを実感しとても嬉しくなりました。

さて、今年も去る8月20日に平成29年度総会が開かれました。毎年、参加いただける会員が少なく、これまで高校の校長先生が「出席

するよ。」言ってくれるのですが、「どうぞお越してください。」とは言えず、寂しい思いでいっぱいでした。しかし、今年は1階の会議室がいっぱいになるくらいたくさんの会員の出席をいただけました。これなら、来年は校長先生に、「総会にぜひお越してください。」とお願いできそうだとちょっぴりうれしくなりました。

総会では、まず、平成28年度決算及び事業報告・平成29年度予算及び事業計画をご協議いただき、ご承認いただきました。続いて昨年挙行されました相生高等学校40周年記念式典の様子を報告いたしました。詳細は昨年の「台」で紹介しております。高校からは、ホームステイによる国際交流研修が本年度で終了することや日々の活動状況の映像を紹介していただきました。

会の中で、同窓会館設立の見通しについてというご質問をいただきました。同窓会設立時に高校の50周年を目途に同窓会館を設立するという目標を持ちました。しかしながら、高校の定員減少に加えて年会費納入が予想よりもかなり下回ったことが響き、現時点では50周年時の設立は無理な状況になってきています。近隣の同窓会の様子を調べると同窓会館の設立には少なくとも1億円の基金が必要であるということがわかりました。そうしますと今のペースでは、基金が目標に達するのは30年後です。そこで、一応の目標を70周年時に置きながら、できるだけ早い時期での設立に向けて頑張りたいとお答えしました。そのような話の中で冒頭の「会長がご存命中に・・・」という発言があったのです。同窓会活動のシンボルともいえる同窓会館の設立に向け、皆様のご協力をお願いしながら頑張っまいりますので今後ともよろしく願いたします。

あ

い

さ

つ

2017 DEC. [lutena]vol.21



不易流行

校長 西 茂樹

相門会会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より母校に対しまして、変わらぬ温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

内海前校長の後任として、4月1日付で県立香寺高等学校から着任しました。どうぞよろしくお願申し上げます。

相生高校は昭和52年に地域の方々の熱い思いが結実して相生湾を望む高台に創設されて以来、昨年創立40周年の節目を迎え、記念式典を盛大に挙行いたしました。耐震化工事も今年8月をもって完了し、リニューアルされた校舎で41年目の新たなスタートを切っているところです。

教育においては「不易流行」ということがよく言われます。本校においても、人づくりの指針として時代を超えて変わらない校訓「自律・創造・敬愛」の理念を継承しつつ、時代の変化に対応して、例えばグローバル化時代を生き抜くための課題発見能力や課題解決能力を培う必要に迫られていることなどから、昨年度よりひょうご学力向上サポート事業の研究指定を受け、アクティブ・ラーニングの視点からの学習・指導方法の研究開発に取り組み、より充実した学びへの転換と、時代が要請する人材の育成を図っているところです。また、本校の確固たる基盤である「確かな学力の育成」と「高い志を抱き夢に挑戦する生徒の自己実現の支援」はよき伝統として脈々と流れるものであり、一方で地域と連携した学校行事やボランティア活動、生徒会を中心とした自主的主体的な学校行事の推進を図り、「豊かな心」や「自立心・自律性」の向上もめざしています。こうした本校の「不易流行」のありようは地域からも高い評価を受け、旧姫路・福崎学区からの受検者が

増加し、定員をはるかに上回る状況が続いています。これもひとえに歴代校長先生のご尽力と、何より相門会会員の皆様のご支援の賜と深く感謝を申し上げます。

さて、本校の現状ですが、高大接続の推進を図り、神戸大学・岡山大学・兵庫県立大学・神戸市立外国語大学等と連携した教育活動を展開しています。また、企業研究室や先端科学技術施設への訪問も取り入れ、自然科学コースを中心として理数教育の一層の充実にも努めています。

部活動では80%以上の生徒が入部し、文武両道を実践してくれています。今年度はすでに、陸上競技部と卓球部が近畿大会出場を果たし、他の運動部の活躍にも目を見張るものがあります。文化部では吹奏楽部がなぎさホールで第1回定期演奏会を開催するなど活動の幅を広げる一方、兵庫県吹奏楽コンクール西播地区大会で4年連続金賞を受賞し、めざましい活躍を遂げています。また、情報メディア部(写真班)が写真を通じた地域の魅力発信に取り組んでおり、文化部においても充実した活動を行っています。

こうした学校や生徒達の様子は、その最新情報を随時本校HP(ブログ)を通して情報発信しています。相門会会員の皆様にもご覧いただけたら幸いです。

一方、オーストラリア国際交流研修ですが、この事業は相門会にご支援をいただき13年の長きにわたって実施してまいりましたが、経費面での課題も多く、国や県の短期留学プログラムとそれに係る奨学金制度が充実し、本校の研修プログラムよりも安価に参加できる環境が整備されてきたこともあり、今回を最後とさせていただきます。これまでのご支援に厚くお礼申し上げます。

「相生高校から世界へ」、このスローガンのもと、本校の使命である地域のリーダー、日本のリーダー、世界のリーダーを育成するべく、常に成長し続ける相高、常に進化し続ける相高であり続けるために、教職員一同一丸となって取り組んでまいります。

最後になりましたが、相門会会員の皆様のご活躍を祈念申しあげますとともに、なお一層のご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



油ガス田発見の夢を追って

寺本 晃庸 (3回生)
国際石油開発帝石 勤務

高校生2、3年の頃、たまたまNHKで石油を掘り当てる特集番組(「石油・知られざる技術帝国」?)を見て、世界中を渡り歩いて石油を掘り当てる仕事に憧れを抱きました。いろいろ大学情報を調べ、夢を実現できそうな学部学科(工学部資源工学)がある大学に進学し、地下探査に関する研究を行いました。

海外では石油の探鉱開発(石油のありそうな場所を探す→井戸を掘る→生産する)は主要産業(エクソンモービル、シェルなど)ですが、日本では石油精製・元売り会社(旧日本石油、出光興産、コスモ石油など)は知名度があるものの石油の探鉱開発会社は知名度が低く、また就職時期が油価低迷時期と重なり採用者数も非常に限られていました。そのような中、1987年当時のインドネシア石油(現在の国際石油開発帝石)に入社しました。今年でちょうど30年が経ちました。

これまでにインドネシアのジャカルタに3回駐在し、長期出張も含めると10年近くインドネシアに滞在したことになります。それ以外にもリビア奥地の砂漠など世界中色々な所に行き、様々な国籍の人々とコミュニケーションに四苦八苦しながら仕事をしてきました。

油ガス田の発見ということでは、インドネシアの海上で幾多の失敗を繰り返し、ようやく2000年インドネシアの東部海上(オーストラリアのダーウィンから北約400km)で「アバディ」ガス田を発見することができました。今までの人生の中でこの時ほど感動したことはありません。

会社では物理探査(Geophysics)部門に所属しています。地表で人工地震を起こし、地層の境界で反射し地表に戻って来る反射波を利用して、直接目で見る事の出来ない地下数千メートルの地下構造や物性を調べる仕事をしています。分かり易く言えば人間ドックの超音波検診と同じ原理で、探査対象が体内ではなく地球内部(地殻)になります。石油会社は探査船や探査機器を保有していないので、現場調査を専門に行うサービス会社と契約します。我々は調査計画の立案、業者選定、現場監督を行います。サービス会社によって取得・処理された膨大なデータを基に、我々自身が解析・解釈し、他分野の専門家と協働して石油ガスがありそうな場所を探します。しかし本当に石油があるかどうかは、数千メートルもの深さの井戸を掘らないと分かりません。石油が発見されないことの方が多く、場合によっては数百億円もの費用を無駄にすることもあります。直接目で見る事が出来ない地下を相手にする難しさやプレッシャーがある反面、山師として浪漫を駆り立てられます。

石油が発見されても、商業的に採算のとれる十分な埋蔵量が必要になります。ここでもまた物理探査の出番となり、油ガス層の詳細な広がり調査する必要があります。追加の井戸を掘削して、十分な埋蔵量が確認できて初めて開発・生産に移行します。石油が生産されるまで、長い場合は十数年かかる場合もあります。「アバディ」と同じ2000年に弊社がオーストラリア北西大陸棚で発見した「イクシス」ガス田がもうすぐ生産を開始するところです。

社会人生活30年を振り返ると、反省や後悔はあるものの、高校生の頃に思い描いた夢が実現でき、感慨深いものがあります。今後は次世代を担う若手技術者の教育・育成に貢献し、彼らの夢の実現の手助けが出来ればと思う次第です。



大人になってわかること

岡 菜穂子(旧姓 木村)(7回生)

合格が決まってホッとしたのも束の間、3日後にはクラス分け試験が行われたその日に「相高ではポニーテールは禁止なんです。髪を切ってくるように。」と言われ渡されたことから始まった高校生活、輝かしい青春、なんてもからは程遠かったのは言うまでもない。

当時、公立中学はどこも校内暴力や学級崩壊で荒んだ環境だったため、やっとこれで勉強に打ち込める!なんて喜ぶほど私は変わり者ではなかった。

よって当時の相高では唯一禁止事項ではなかった恋愛に期待したが、残念ながら私には彼氏と仲良く並んで坂道を帰る日はついぞ3年間訪れなかった。かと言って、では常にテストとクラス分けに怯える暗い日々であったかというとは実はそうでもない。

私の10代後半はもっぱら将来への多大な夢と期待と湿気た現実を嘆くことにはほぼ費やされ、それを語り合う友に恵まれそれは今でも続いている。要は私は相高で生涯の友を得たのであった。10代の頃の友人は人生の財産だと思う。なぜなら社会に出てしまうと利害関係を越えた友を得るのはなかなか難しいからだ。

卒業後、私は京都市立芸術大学美術科に進学し大学院修了後、大学や高校などで講師を勤めながら作家業を続け、今は一応それを職業としている。

歴代の担任の先生からは芸大進学をあまり奨励されなかったものだ。「一体どうやって将来、食べていくのか。」ところが大学合格が決まりそれを報告に参った折に、今は亡き河野先生より言われた言葉は意外なものだった(ちなみにポニーテールをご注意されたのは河野先生である)

「おめでとう。貴女は選ばれた人なんだから誇りを持って芸術家になって下さい。きつとなれますよ。羨ましい。私も本当はピアニストになりたかった。」

私の作ったものは海を超え私の知らない土地で知らない人に批判されたり愛されたりしながら在り続ける。私の死後も1枚でも生きた痕跡となれば嬉しいと思う。

私は自分を芸術家だとは思わない。

そんなことは他人が決めることであって自らなるべきものではないからだ。だが、河野先生の言葉はむしろ年齢を経るたびに私を支えるものともなっている。

そして私は今年50歳を迎える。

先日は前段述べた友と50歳記念のお祝いをし、そこでも相高時代を自虐的に振り返り大いに笑い食べ飲み気炎を上げたのであった。

生涯の友と恩師の言葉、それを得られただけでも充分だと今は相生高校に感謝している。



相 門 会 活 動 報 告

2017 DEC. [utena]vol.21

13回生同窓会 大野佳子 (旧姓松村)

平成29年1月3日、11時半よりホテル日航姫路において13回生学年同窓会を開催致しました。

年始の繁忙時ではありましたが、総会員数の約3分の1の出席とお世話になりました先生方のご出席を頂き、総勢107名で盛大に行うことが出来ました。

世話役の挨拶に始まり、恩師の祝辞を頂き卒業後25年を経て初めて顔を合わせ、もはや同窓会で恒例(?)となりつつある『相高生体操』を踊ってみたり、校歌を歌ったり笑い一杯の会となりました。

最後に先生方が卒業式前に歌ってくれた『どんなときも』を全員で大合唱しました。もっと同じ時間を過ごせたら良いなと、名残惜しい気持ちで閉会致しました。



各クラス世話役の皆さん長期間にわたり準備など大変お疲れ様でした。団結できる『絆』を確信できた、素晴らしい時間をありがとうございました。

またいつの日か会えることを祈って…

19回生同窓会 元佐朋亨

8月12日(土)、姫路キャッスルグランヴィリオホテルにて、19回生の同窓会をしました。

1998年に卒業して以来、初めての試みでした。幹事は有志8名。何名の参加があるのか?どんな会になるのか?予想もつかず不安もたくさんありましたが、今は幹事一同「やってよかった!」と思っています。

当日は7名の先生方を含む75名の参加がありました。約20年ぶりの恩師や級友との再会に、はじめは少しごちなさもありましたが、時間が経つにつれ、在校時代の話や近況報告などで大変盛り上がりました。またクラス対抗ゲームでは、熱くそして楽しいひと時を過ごしました。

2次会にも約45名の参加があり、話尽きず3次会4次会へ…。クラスを超えた交流もできました。

クラスのラインのグループができたり、「来年はクラス会



をしよう」「また同窓会したい」という声があったり、次につながる第1回同窓会になったと思います。

みなさん、またお会いしましょう!

26回生同窓会 西尾純一

平成28年12月30日 相生高校第26回生同窓会を、日航ホテルで開催しました。26回生としては2回目となる同窓会です。今回は30歳を迎え、新たなステージを迎えている人もたくさんいるということで「絆」をテーマにしました。再び多くの同窓生が集まることで、相高生としての絆を深めることができました。また、たくさんの先生方が参加してくださり、相高時代の思い出や、笑い話、苦労話で話が弾みました。振り返ってみると、やはり先生方のお陰もあり、楽しい3年間を過ごせたことを再認識しました。また、10年後40歳になったときに、同窓会を開くことを誓いました。今回のテーマ「絆」ということで、同窓会だけではなく、みんなが帰る場所として毎年12月30日には集まろうということにしました。

場所は姫路 ホサンナ「魚町にある店」です。26回生以外



のみなさんも是非、年末にはホサンナにきて、昔話に花を咲かせませんか? ではみなさん健康に気をつけて、年末会いましょう!!!

職業ガイダンス

本年度1年生対象第6回職業ガイダンスに来ていただいた講師の方を紹介します。

相州市立中央小学校	矢田(松田) 充代	13回生
社会福祉法人愛心園	村瀬 亮	26回生
たつの市役所	真殿 秀幸	11回生
J A相生	水野 一郎	2回生

ニコニコ歯科	野本 健作	13回生
ディーゼルユナイテッド	前田 時宏	13回生
赤穂中央病院	桶口(原田)三香子	11回生
積水ハウス	小松 洋一	2回生

敬称、役職名は省略

初めての方も毎回の方も本当にお忙しい中お世話になりました。

平成29年度 教育実習生

母校を眺める ～生徒と教師の視点から～ 長安智岐 (33回生)



この度、5月末から2週間、教育実習生として母校に戻る機会をいただいた。生徒として過ごした数年前とは異なり、今回は教師として片足を突っ込んだ身分で過ごす高校生活は、私にとって全てが新鮮に映った。まず驚いたのは学校の変化だ。私が生徒だった当時とは随分変わっていた。当時とは異なり、学校指定の制カバンもなければ、味気なかった学生服もすっかり現代風に一新されていた。学生服がかわいくてこの高校を選択した、という生徒の言葉には、時代の変化を痛感させられた。また、数年前から学園祭も催されるようになったようだ。私が実習でお世話になっていたのは、その直前で皆がその準備に追われている非常に活気の溢れる時期であった。そんな活発な時期を実習生として母校で過ごして、楽しそうに準備に勤しむ生徒たちを羨ましく思った。

実習生として母校を訪れると、今まで気づけなかった母校の良さにも気づけた。私が生徒だった時は、生徒全体を俯瞰

して見ることはできなかったが、こうして半分教師として戻ってくると、如何にまじめで勤勉な生徒が集っているのかと感ずることができた。早朝の小テストから学校が始まり、7時間の授業と放課後の学園祭準備、そしてその後の部活動。過密なスケジュールにも負けず、毎日教科書と辞書の詰まった重たい荷物を抱えて長い坂を登って登校する生徒たち。笑顔で「おはようございます」と挨拶をしてくれる生徒たちの様子にはどこか励まされる。授業中、生徒たちは寡黙で真剣に先生の声に耳を傾ける。素直な生徒たちは、教壇に立つ先生に合わせて敏感に反応する。実際に教壇に立って授業をしてみると、授業がうまくいけば生徒は反応してくれるし、準備不足の授業を行えば生徒はあまり理解してくれない。つまり、教師の実力が生徒の反応で素直にあらわれる。そうした生徒の反応を見ながら、教師たちは日々授業の改善に尽力している、そんな姿を何度も目撃した。生徒と教師がお互い歯車のように絡み合って、日々向上に努めているのは、新たな発見であった。

大学生になって

稲本夕起 (38回生)

広島大学教育学部第一類 (初等教育教員養成コース)



私が大学生活を始めて5カ月ほどになりますが、毎日が新しい発見の連続です。例えばネイティブの先生がされる、ほとんど全て英語で行われる授業は、語句のもつ細かな意味にまで注意を向けたものであり、とても興味深いです。そんな中で多くのことを学び、吸収しようと日々努めています。

さて、私が大学で学んで身につけようとしていることがあります。それは「自分の意見を持ち、表明すること」と「自分で考えること」です。実際に大学の授業を受け、大学では問題を解くための公式のような知識というより、自身で考えるための知識を提供されることが多いと感じています。最初は戸惑い、意見を上手くまとめることが出来ませんでした。今は少しずつ出来るようになってきています。意見の発表を求められることはそう多くはありませんが、機会があるときは発表するように心がけています。

また私は教師を志して教育学部に進学したので、多くのゼ

ミ仲間とともに夢の実現に向け学んでいます。初等コースということで小学校を訪問して先生方の授業を見学させていただいたり、小学校で実際に起こった事例について検討を行い、お互いの意見を交換したりしています。ゼミ仲間それぞれ着眼点が違って、自分には見えてなかったことに気付かせてくれるので、そのような小学校関連の授業を受けるといつも驚きがあって楽しいです。

私は初等コースを専攻していますが、幼稚園教諭を目指しているのでその免許を取得するつもりです。また、中・高の英語教師の免許も取得したいので今そのための授業を受けています。そこではみな知っている有名な海外の本を取り上げ、原文で読み、そして映画を観て楽しみながら学んでいます。幼稚園から高校までの免許を取得することは生半可な気持ちではできない、大変なことだとは思いますが、どれも「就きたい」と強く思う職業なのでその気持ちを大切に前に進んでいます。

剣道部OBより 濱中雅裕 (7回生)

我が剣道部は相生高校唯一の武道系運動部であり、開校当初から現在まで、時には少人数で廃部の危機もありましたが、OBOG、地域の剣道愛好者の支えにより伝統を受け継いでおります。OBには相門会会長の芦谷先輩を筆頭に数多くの卒業生がいらっしゃいますが、今回は2名を御紹介したいと思います。

まずは6回生の山本俊二先輩です。山本先輩は高校教師として剣道部顧問、そして兵庫県高体連剣道部委員長として高校剣道部の運営、発展に尽くされております。相生市出身で剣道の最高峰八段の第一号に一番近い先輩です。

次に12回生の立見顕久先輩です。立見先輩は昨年の全日本実業団高段者の部（参加者は六段七段の約600名）で三度目の優勝を遂げられました。また、兵庫県の個人戦でも優勝し、県代表で団体戦の副将として全国大会（都道府県対抗）に出場され三位入賞に貢献されました。そのような実績から、東西対抗戦という今の剣道界を牽引する先生方に出場機会が与えられる大会にも、兵庫県剣道連盟からの推薦を受け出場し活躍されました。

以上、2名のOBを御紹介いたしました。剣道は生涯続けられる武道です。他にも多くのOBOGが各地で活躍され、出身道場や今お住まいの近隣道場で自己修練に励まれ、また後進の指導をされています。

相高剣道部にはOB会は無いのですが、今年度だけでも、8回生の福田先輩、12回生の立見先輩、13回生の徳先輩、井上先輩、37回生の濱中先輩、38回生の井上先輩、7回生の私と七名のOBが道場に訪れ高校生と稽古をしています。

これを読まれたOBOGの皆様、高校時代に稽古した懐かしい道場に足を運んでみてはいかがでしょうか。お待ちしております。



県大会5位



祝 吹奏楽部 第1回定期演奏会開催

吹奏楽部第1回定期演奏会が4月29日に相生市文化会館扶桑電通なぎさホールにおいて開かれました。多くの相生市民が来られ大好評でした。来年度も実施予定なので、是非吹奏楽部のOB、OGの方、演奏を聴きにきてください。お待ちしております。もちろん吹奏楽部以外の方も大歓迎です。どうぞご期待。



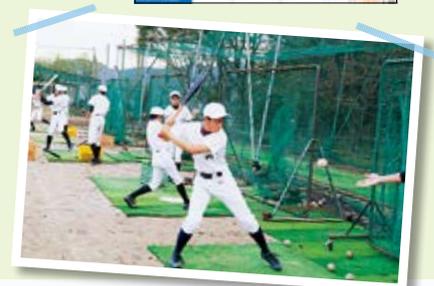
相生高等学校教育環境応援寄附金募集

兵庫県は「ふるさと納税」の制度を活用して、教育の一層の活発化を図るため平成28年度から「県立学校環境応援プロジェクト」を実施しております。

相生高校は、「教育環境の充実」として部活動支援（楽器等、運動用品等）のための寄附金を募集します。

ふるさと納税による寄附金をすると、寄附額のうち2,000円を超える部分について、確定申告することにより、一定の上限まで、所得税、住民税から原則として全額が控除されます。詳しくは兵庫県のホームページの「ふるさと納税」を参考にしてください。

すでにいただいている寄附金につきましては、部活動支援に役立たせていきます。



平成28年度 進路状況

進路指導部長 桑田 卓郎

国公立大の志願者数は6年連続減少となり、特に理系学部での志願者数が減少しました。また安全志向の出願により、後期日程の欠席率は上昇傾向にあります。この背景には近年の入試傾向である「地元志向」「文高理低」「安全志向」の流れが、今年も続いていると考えられます。さらに国公立大学においても英語外部検定試験（英検・TOEFL・TOEICなど）の活用、AO入試・推薦入試枠の拡大（神戸大学では来年から特別入試開始）、後期日程の廃止といった入試改革も注目されました。

一方、私大入試では志願者が10年連続の増加となっています。この背景には、選抜方法の多様化、学部の改組・新設、国公立大文系における理科2科目受験の負担感があるようです。関西圏では近畿大学が本年度も受験生日本一を4年連続で達成しました。

入試環境が大きく変わる中、本校からは大阪大学や北海道大学をはじめ国公立大学67名（うち現役は62名）が合格しました。最後まであきらめず後期入試までしっかり努力し、多くの生徒が合格しました。一方、私立大学では関関同立大49名、産近甲龍大76名をはじめ391名が合格しました。その他の進路もよく健闘し、公務員では国家公務員Ⅲ種に1名が合格しました。

平成28年度 合格・進学結果一覧表

	男子		女子		合計
	現役	浪人	現役	浪人	
国公立大学	33 (26)	4 (4)	29 (26)	1 (1)	67 (57)
私立大学	190 (63)	7 (2)	192 (62)	2 (0)	391 (127)
小計	223 (89)	11 (6)	221 (88)	3 (1)	458 (184)
準大	2 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (1)
国公立短大	1 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (1)
私立短大	1 (1)	0 (0)	8 (7)	0 (0)	9 (8)
小計	2 (2)	0 (0)	9 (7)	0 (0)	11 (9)
専門・各種学校	5 (5)	0 (0)	38 (17)	0 (0)	43 (22)
就職	3 (2)		1 (1)		4 (3)
留学・予備校など	8 (8)		0		8

※数字は延べ数、()内は実進学・就職者数

平成28年度 主要合格先

《国公立大学》			《私立大学》		
北海道大	1	(0)	京都産業大	8	(0)
千葉大	1	(0)	同志社大	5	(1)
京都教育大	1	(0)	立命館大	14	(3)
京都工芸繊維大	1	(1)	龍谷大	7	(0)
大阪大	1	(1)	大阪工大	9	(0)
兵庫教育大	1	(0)	関西大	16	(0)
和歌山大	1	(0)	関西外大	4	(0)
鳥取大	5	(0)	近畿大	19	(0)
岡山大	4	(0)	関西学院大	14	(0)
広島大	3	(0)	甲南大	41	(3)
徳島大	6	(2)	神戸学院大	49	(0)
香川大	3	(1)	神戸女子大	16	(0)
愛媛大	4	(0)	武庫川女子大	9	(0)
高知大	7	(0)	関西福祉大	11	(0)
神戸市看護大	1	(0)	兵庫医療大	6	(0)
兵庫県立大	13	(0)	神戸常盤大	2	(0)
公立鳥取環境大	2	(0)	川崎医療福祉大	17	(0)
岡山県立大	2	(0)			

※数字は延べ数、()内は浪人

職員異動

転出者

職名	氏名	異動先
校長	内海 芳樹	退職（播磨西教育事務所）
教頭	桑野 貢	相生産業高等学校校長
教諭	渡邊 吉康	退職（本校非常勤）
主幹教諭	高畑 卓志	姫路東高等学校
教諭	伊藤 洋子	姫路飾西高等学校
教諭	豊家 克彦	太子高等学校
教諭	河野 美香	赤穂高等学校
教諭	早川 雅人	姫路東高等学校
主査	吉田 真由美	姫路飾西高等学校
臨時講師	千木 良美里	播磨特別支援学校

転入者

職名	氏名	前任校
校長	西 茂樹	香寺高等学校
教頭	陶山 浩	加古川北高等学校
教諭	矢木 正哉	赤穂高等学校
教諭	村住 敏宏	姫路東高等学校
教諭	荒内 秀明	赤穂高等学校
教諭	平地 悦子	佐用高等学校
主査	岸口 智子	相生産業高等学校
臨時講師	兼折 朋香	新卒

平成28年度 部活動等の成績

部活動名	大会名	種目	順位・戦績・賞名等
男子バスケットボール部	西播高校前期総合体育大会	バスケットボールの部	Aリーグ3位
男子バスケットボール部	西播高校前期総合体育大会	バスケットボールの部	
女子バスケットボール部	西播高校前期総合体育大会	バスケットボールの部	
女子卓球部	県総体西播予選	女子ダブルス	第3位
女子卓球部	県総体西播予選	女子シングルス	第3位
男子卓球部	県総体西播予選	男子学校対抗	第5位
弦楽部（管弦班）	相生市文化会館開館イベント	出演部門	
茶道班	相校際	お茶席	
茶道班	愛老園訪問		
男子バレーボール部	前期西播高校総合体育大会	バレーボールの部	2回戦敗退
男子バレーボール部	兵庫県総合体育大会	バレーボールの部	3回戦敗退
男子ソフトテニス部	前期西播高校ソフトテニス大会	男子個人戦	5位（8強）
男子ソフトテニス部	前期西播高校ソフトテニス大会	男子個人戦	24位
男子ソフトテニス部	前期西播高校ソフトテニス大会	男子団体戦	3位
男子ソフトテニス部	兵庫県高等学校総合体育大会ソフトテニス中央決勝大会	男子個人戦	9位（16強）
男子ソフトテニス部	兵庫県高等学校総合体育大会ソフトテニス中央決勝大会	男子個人戦	1回戦敗退
男子ソフトテニス部	兵庫県高等学校総合体育大会ソフトテニス中央決勝大会	男子団体戦	1回戦敗退
女子卓球部	第7回国民体育大会卓球競技少年の部代表候補選手西播地区選考会	女子シングルス	第2位
情報メディア部写真班	第24回兵庫県西播磨支部春季写真コンテスト	作品名「僕だけの遊び場」	佳作
情報メディア部写真班	第24回兵庫県西播磨支部春季写真コンテスト	作品名「浮かぶ白鷺城」	佳作
情報メディア部写真班	第24回兵庫県西播磨支部春季写真コンテスト	作品名「幻想」	佳作
情報メディア部写真班	第24回兵庫県春季写真コンテスト	作品名「僕だけの遊び場」	入選
陸上競技部	県総体西播予選	男子槍投げ	第2位
陸上競技部	県総体西播予選	女子100mH	第4位
陸上競技部	県総体西播予選	男子5000m	第8位
陸上競技部	県総体西播予選	男子槍投げ	第8位
女子卓球部	西播高校夏季新人大会	女子シングルス1部	第2位
女子卓球部	西播高校夏季新人大会	女子シングルス2部	優勝
女子卓球部	西播高校夏季新人大会	女子シングルス2部	第3位
弦楽部（管弦班）	西播磨支部演奏会		銀賞
女子バスケットボール部	西播高校新人バスケットボール夏季大会	バスケットボール	第3位

部活動名	大会名	種目	順位・戦績・賞名等
男子バスケットボール部	西播高校新人バスケットボール夏季大会	バスケットボール	第2位
男子バスケットボール部	西播高校新人バスケットボール夏季大会	バスケットボール	
女子卓球部	平成28年度全日本卓球選手権ジュニアの部兵庫県予選会	女子シングルス	第9位
男子ソフトテニス部	西播磨地区北西部ソフトテニス大会	男子個人戦	優勝
男子ソフトテニス部	西播磨地区北西部ソフトテニス大会	男子個人戦	第3位
情報メディア部写真班	第39回兵庫県高等学校総合文化祭写真部部門賞第24回西播磨支部予選	作品名「ゆれ動く金魚」	佳作
情報メディア部写真班	第39回兵庫県高等学校総合文化祭写真部部門賞第24回西播磨支部予選	作品名「ツリリーディア」	佳作
情報メディア部写真班	第39回兵庫県高等学校総合文化祭写真部部門賞第24回西播磨支部予選	作品名「結」	佳作
情報メディア部写真班	第39回兵庫県高等学校総合文化祭写真部部門賞第24回西播磨支部予選	作品名「一等賞とったぞー」	佳作
弦楽部（管弦班）	ひょうご邦楽の祭典	演奏	
男子バスケットボール部	秋季西播大会	バスケットボール	第2位
女子バスケットボール部	秋季西播大会	バスケットボール	第2位
男子ソフトテニス部	後期西播高校ソフトテニス大会	男子個人戦	9位（16強）
男子ソフトテニス部	後期西播高校ソフトテニス大会	男子個人戦	9位（12強）
男子ソフトテニス部	兵庫県高等学校ソフトテニス新人大大会	男子個人戦	5位（8強）
弦楽部（管弦班）	第40回兵庫県高等学校総合文化祭邦楽部門演奏会	演奏	
陸上競技部	西播ユース陸上競技対校選手権大会	男子槍投げ	1位
陸上競技部	西播ユース陸上競技対校選手権大会	男子走り高跳び	6位
陸上競技部	西播ユース陸上競技対校選手権大会	女子100m	3位
陸上競技部	西播ユース陸上競技対校選手権大会	女子200m	3位
陸上競技部	西播ジュニア陸上競技対校選手権大会	男子槍投げ	1位
陸上競技部	西播ジュニア陸上競技対校選手権大会	女子200m	3位
弦楽部（管弦班）	第36回近畿高等学校総合文化祭日本音楽部門	演奏	
男子バスケットボール部	西播高校後期総合体育大会	バスケットボールの部	優勝
男子バスケットボール部	西播高校後期総合体育大会	バスケットボールの部	
女子バスケットボール部	西播高校後期総合体育大会	バスケットボールの部	準優勝
女子卓球部	県新人卓球大会西播予選	女子シングルス	第5位
女子卓球部	県新人卓球大会西播予選	女子ダブルス	第5位
女子バスケットボール部	冬季西播大会	バスケットボール	優勝
女子バスケットボール部	県新人戦	バスケットボール	
女子バスケットボール部	西播高校前期総合体育大会	バスケットボール	準優勝

平成28年度決算報告

(単位：円)

収入決算額	4,351,562
支出決算額	4,324,214
差し引き残額	27,348

収入の部

前年度繰越金	24,438
入会金	3,938,500
会費	379,992
雑収入	8,632
合 計	4,351,562

支出の部

生徒活動奨励金	50,000
国際交流基金	50,000
会報発行費	1,366,668
事務費	28,987
貸金庫手数料	19,440
会議費	3,534
幹事会案内状印刷・郵送費	11,590
周年行事積立金	200,000
名簿発行積立金	200,000
同窓会館建設準備基金	2,380,000
予備費	13,995
合 計	4,324,214

積立金・基金の状況

同窓会館建設準備基金	41,604,541
周年行事積立金	646,710
名簿発行積立金	513,450
合 計	42,764,701

平成29年度予算

(単位：円)

収入の部

前年度繰越金	27,348
入会金	3,786,000
会費	380,000
雑収入	6,652
合 計	4,200,000

※入会金の減はクラス数1減によるもの

支出の部

生徒活動奨励金	50,000
国際交流基金	50,000
会報発行費	1,400,000
事務費	90,000
貸金庫手数料	20,000
会議費	10,000
幹事会案内状印刷・郵送費	60,000
周年行事積立金	200,000
名簿発行積立金	200,000
同窓会館建設準備基金	2,110,000
予備費	10,000
合 計	4,200,000

積立金・基金からの取り崩し予定

周年行事積立金・名簿発行積立金・同窓会館建設準備基金
いずれも取り崩しの予定はありません。

平成28年度事業報告

- 40周年記念式典 11月8日挙行
- 40周年記念誌発行 11月 1000部
- 会報誌「うてな」発行 12月 9018部
- 名簿発行 12月 100部買取 252部売却
- 母校支援事業 (PTAとの共同事業)
 - ・生徒活動奨励金
 - 卓球台、蹴球ネット、テニスコート用真砂土、グラウンドならし、一眼レフデジカメ、望遠レンズ、シロフォン
 - ・国際交流基金
 - 国際交流研修事業補助
 - 西オーストラリア国際交流研修 7/28~8/10
 - セントマッカーシカトリックカレッジ高校訪問 生徒18名参加 教員2名
 - 講演会 (12/16開催) 「食糧を届けるー紛争、災害、貧困の中で」
 - 元国連WFP (世界食糧計画) アジア地域局長 忍足 (おしだり) 謙朗氏

平成29年度事業計画

- 会報誌「うてな」発行 12月ごろ
- 宛名シール無料提供
- 母校支援事業 (PTAとの共同事業)
 - ・生徒活動奨励金
 - 国際交流研修事業補助
 - 西オーストラリア国際交流研修 7/27~8/9
 - クィンパークリスチャンスクール校訪問 生徒17名参加 教員2名
 - 国際理解講演会 (12/15開催)
 - 「国際協力のお仕事~青年海外協力隊」
 - 青年海外協力協会近畿支部 職員 笠野 実希 氏

同窓会 (相門会) 名簿の発行について

新しい同窓会名簿が出来上がりました。事前に申し込みをされた方へ、お手元に届いているかと思ます。

先日「注文してなかったのですが……」というお問い合わせがありました。事務局のほうで何部か買い取りをしておりますので、相生高校 (TEL 0791-23-0800) の校内幹事までお問い合わせください。

個人情報がかばれる昨今ですので、本人確認をさせていただきますが、詳しくはお電話をいただいた際に説明させていただきます。

普通教室空調設備工事・太陽光発電設備工事

本年8月に耐震工事が完成しました。また、全学年のホームルーム教室にエアコンが新たに設置されました。これにより、夏の暑い時期にも勉強に集中できる環境が整いました。

ただ、選択教室には設置されていないことが今後の課題です。また、本年度末にはA棟屋上に太陽光発電設備が完成予定で、増える電気使用量の負担軽減になります。

会費納入について

いつも会費納入いただきありがとうございます。この「うてな」は、同窓生の皆様の会費で発行しております。できるだけ多くの方々のご支援くださいますよう、お願い申し上げます。

さて会費は、同封の振込用紙で、ゆうちょ銀行又はコンビニで納入して下さい。会費納入の際に、住所・氏名の変更がありましたら、ゆうちょ銀行の場合は、振込用紙を訂正し、払い込んでいただくと、事務局への連絡は必要はありません。また、メッセージがありましたら、あわせてお書きください。なお、コンビニ扱いの場合は、会費納入のみで、住所・氏名の変更、メッセージの受付はできませんので、変更のある場合は、事務局へもご連絡ください。

- 住所変更等の連絡先：同窓会名簿発行事務局
小野高速印刷(株) 〒670-0933 姫路市平野町62
☎フリーダイヤル：0120-66-7754 FAX：0120-81-2299
- ホームページ (同窓会++) <http://dousou.info>
TOPページ「住所変更はこちら」より
- 携帯電話登録フォーム 右のQRコードより→



38回生 相門会幹事 (相生高校の同窓会は「相門会」と名付けられています)

	1組	2組	3組	4組	5組	6組
38回生	村田 将真 むらたしょうま	岡澤 成保 おかざわなるほ	伊藤 勇也 いとうゆうき	井上 悟志 いのうえさとし	奥野 瑞生 おくのみずき	吉村 拓真 よしむらたくま
	柳原 愛梨 やなぎはらあいり	半田 美沙樹 はんたみさき	木村 紗都 きむらさと	宮本 佳歩 みやもと かほ	石黒 千晴 いしぐろ ちはる	柴田 桃華 しばた ももか

◎常任幹事

編集後記

秋も深まり、イロハモミジの赤、イチヨウの黄、カシの緑が混じり、あでやかな里山の風景に心奪われています。この『うてな』が皆様のお手元に届く頃、落葉樹はすっかり裸木になり寒さに耐えていることでしょう。暖かい部屋で、活躍する卒業生や本校の現状などをご覧になって、久しぶりに母校に行ってみようか、同窓会でも企画してみようかと感慨にふけて頂ければ幸いです。明るいニュースをお寄せください。